

庭園特論 (2単位)

担当者氏名 服部勉

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

日本の庭園史を中心に学び、庭園の歴史的意味や特徴について文化・社会的背景から読み解くことにより、都市空間や田園景観における展開の可能性など、現代社会における庭園の位置づけ・役割・維持管理（マネージメント）の在り方について造園計画的側面から考察することを主眼とする。更に庭園の評価・研究上必要となる各種文献などの分析方法・研究の視点についても合わせて講義する

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

日本庭園 西洋庭園 東洋庭園 庭園の評価
庭園の分析法 庭園の意味 ランドスケープ遺産

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	研究動向の把握 1	・ランドスケープ研究をはじめとした関連学術雑誌を中心とした研究レビューの作成と分析。	第1回～3回は、参考資料等を事前に調査し授業に備える。第4回～第8回は、日本庭園の様式・特徴に関する資料を熟読しておく、第9回～第11回は、資料を事前に収集する。第12回～第15回は現地見学などで得たことを各自まとめ、講義内での分析およびディスカッションに備える。
2	研究動向の把握 2		
3	研究動向の把握 3		
4	日本庭園の特徴 1	・日本庭園の景観構成上の特徴についての理解と庭園の歴史的・文化的意味について評価の観点を交えて探る。尚、日本庭園と密接な東洋・西洋庭園との関係性についても合わせて討議の材料とする。	
5	日本庭園の特徴 2		
6	日本庭園の特徴 3		
7	日本庭園の特徴 4		
8	日本庭園の特徴 5		
9	日本庭園の維持管理 1	・庭園史研究の今後の展開や社会動向との関係性、特に維持管理（マネージメント）の在り方について修得する。	
10	日本庭園の維持管理 2		
11	日本庭園の維持管理 3		
12	LA 遺産の活用 1	・現在進行・展開する庭園を中心としたランドスケープ遺産の現状と課題について現地見学なども交えて検討。	
13	LA 遺産の活用 2		
14	LA 遺産の活用 3		
15	LA 遺産の活用 4		

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

日本の庭園/進士五十八/中公新書・中央公論新社 (2005)

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

ランドスケープ大系第1巻 ランドスケープの展開/日本造園学会編/技報堂出版 (1996)

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

社会の動向に即した課題設定を実施し、その課題の作成過程を通じて、現在庭園が置かれている状況などを検討する予定ですので、課題の記載内容(100点)によって全てを評価。

◆オフィスアワー

授業後、水曜日午後 13 時～15 時 11 号館 5 階ガーデンデザイン研究室

◆その他受講上の注意事項